

●自由度 n の χ^2 分布の確率密度関数

$$f(x) = \begin{cases} \frac{1}{2^{\frac{n}{2}} \Gamma(\frac{n}{2})} e^{-\frac{x}{2}} x^{\frac{n}{2}-1} & (x \geq 0) \\ 0 & (x < 0) \end{cases}$$

のグラフの概形をかけ。

(解答例) $x > 0$ の範囲のみを考える。このとき、 $\lim_{x \rightarrow +\infty} f(x) = 0$ であり、

$$f'(x) = \frac{1}{2^{\frac{n}{2}} \Gamma(\frac{n}{2})} \left\{ \left(-\frac{1}{2}\right) e^{-\frac{x}{2}} x^{\frac{n}{2}-1} + e^{-\frac{x}{2}} \left(\frac{n}{2} - 1\right) x^{\frac{n}{2}-2} \right\} = \frac{e^{-\frac{x}{2}} x^{\frac{n}{2}-2}}{2^{\frac{n}{2}+1} \Gamma(\frac{n}{2})} (n - 2 - x)$$

となる。(1) $n = 1$ または $n = 2$ のときには、 $x > 0$ の範囲で $f(x)$ は単調減少である。(2) $n \geq 3$ のときには、 $f(x)$ は $0 < x < n - 2$ の範囲で単調増加、 $x > n - 2$ の範囲で単調減少である。 $x = n - 2$ において最大値を取る。下のグラフは $n = 1, n = 2, n = 3, n = 5$ に対する $f(x)$ のグラフである。

